障害福祉サービス等の種類及び障害支援区分による利用の可否

18歳以上の障害のある方

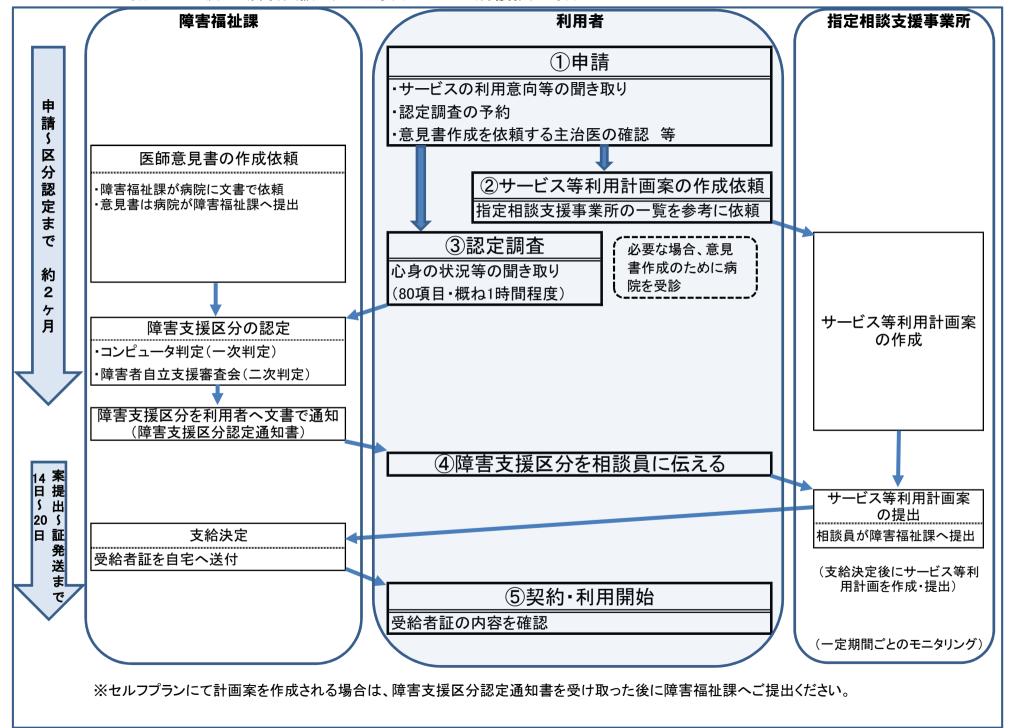
(R4.12月時点)

サ	ービス名	サービス内容		対	· 象	非該当・ 区分なし	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
	居宅介護 (身体介護·家事援助·通院等 介助·通院等乗降介助)	自宅での入浴、排せつ、又は食事の介護、調理、洗濯及び掃除 等の家事、通院の際の介助等を行う	身体•矢	□的•精神	申•難病	×	0	0	0	0	0	0
	重度訪問介護	重度の肢体不自由者、知的障害又は精神障害により行動障害を 有し、常に介護を要する方に、見守り含む居宅介護を行う				×	×	×	×	0	0	0
	同行援護	視覚障害者の方に対し、外出時の同行支援等を行う	身体・糞	推病		0	0	0	0	0	0	0
介	行動援護	知的障害又は精神障害により行動障害を有し、常に介護を要する 方に、危険回避のための援護、外出時の移動介護等を行う	知的・精神 (認定調査項目等による制限あり)			×	×	×	0	0	0	0
護	重度障害者等包括支援	常に介護を要する方で、介護の必要度の著しく高い方に、障害福祉サービスを包括的に提供する	身体・知的・精神・難病 (認定調査項目等による制限あり)		×	×	×	×	×	×	0	
	短期入所	介護者が病気などで介護できない場合に、短期間、入所施設に て入浴、排せつ、食事の介護等を行う	身体•5	山的•精神	申•難病	×	0	0	0	0	0	0
給付	生活介護	日中通所し、入浴、排せつ、食事の介護等を行い、創作的活動、 生産活動の機会を提供する	身体 知的 精神 難病	50歳 未満 50歳 以上	施設入所支援利用者 上記以外 施設入所支援利用者 上記以外	× × ×	× × ×	× × O	× 0 0	0 0 0	0 0 0	0 0
	療養介護	医療と介護が必要な方に、機能訓練、療養管理、看護、医学的管理、不変の企業の見覚性、企業を含む	ALS患者等 筋ジストロフィー患者		×	×	×	×	×	×	0	
		1年下での万護で日本生品の世前寺を11万		T								
	施設入所支援	障害者支援施設(入所)にて、入浴、排せつ、食事の介護、日常 生活上の必要な支援等を行う	知的 精神	-		×	×	×	0	0	0	0
	自立訓練 (機能訓練·生活訓練·宿泊型)	自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行う	身体・知的・精神・難病									
	就労移行支援	一定期間、一般就労に必要な知識及び能力の向上のために必要 な訓練等を行う	身体・知的・精神・難病									
	就労継続支援(A型・B型)	一般企業等への就労が困難な方に働く場を提供し、知識及び能力向上のために必要な訓練を行う	身体・知的・精神・難病			不 要 (認定調査のみ実施)						
•	就労定着支援	就労移行支援等を利用して一般企業へ就労した方に、一定期間、就労の継続を図るための相談等を行う	身体・知的・精神・難病									
	自立生活援助	障害者支援施設等を退所、又は精神科病院を退院して一人暮ら しへ移行した方に、自立した生活を送るための相談等を行う	身体・知的・精神・難病									
ניו	共同生活援助 (グループホーム)	グループホーム(入所)にて、日常生活上の援助を行う	身体・知的・精神・難病			原則不要 (認定調査のみ実施・入所する施設によっては区分必要)						
支地 援域	地域移行支援	施設や精神科病院に入所・入院している方に、地域生活に移行するための住居の確保やサービス利用に関する相談等を行う	身体・知的・精神・難病			不 要 (認定調査のみ実施)						
給相 付談	地域定着支援	居宅で単身生活する方に、常時の連絡体制を確保し、緊急の事態に対する訪問や相談等を行う	身体・知的・精神・難病									
—— 地 域	移動支援	社会生活上必要な外出や、余暇外出時の同行支援を行う	身体・知的・精神 (手帳等級等による制限あり)									
生活	日中一時支援	介護者が病気などで介護できない場合に、日中通所し、入浴、排せつ、食事の介護等を行う	身体・知的・精神・難病			不 要						
支 援	地域活動支援センター	日中通所し、創作的活動、生産活動の機会を提供し、社会との交 流活動等を行う	身体•5	口的•精神	申•難病	1						
	介護給付 訓練等給付 支援給付地域生活支	(身体) (身体) (身体) (身体) (身体) (身体) (身体) (身体)	居宅介護	展宅介護 (身体介護 家事援助・通院等 介助・通院等 (身体介護 家事援助・通院等 集育的助)	開き介護 (身体が渡い家・福度助・通院等 介か・遊院等美時介助) 重度 財間介護 重度 財間介護 電度の財体不自由者、知的障害又は精神障害により行動障害を 有し、常に介護を要する方に、見守り含む居宅介護を行う 身体・知的・精神 でおい、大路にの関係のための環薬、外出時の同行支援を要する方に、別で前を表すし、常に介護を要する 方に、危険回避のための環薬、外出時の移動介護等を行う 電圧 障害者等包括支援 短期入所 (別達でおい場合に、短期間、人所施設に で入浴、排せつ、食事の介護等を行い、創作的活動、 生活介護 (歴史) (日本) (現代) (現代) (現代) (現代) (現代) (現代) (現代) (現代	原宅介養 (海体介護・東半程助・通防等 今の本 通院の際の介助等を行う) おけい 精神・難病 かか 過跌等素的力助	ER16個	日本である	Refer	日本介質 日本の方面 日本介質 日本の方面 日本の	日本の大阪・歩かっ、又は食生の小原、瀬田、洗濯及び割除 20	日本の日本 日本の 日本の

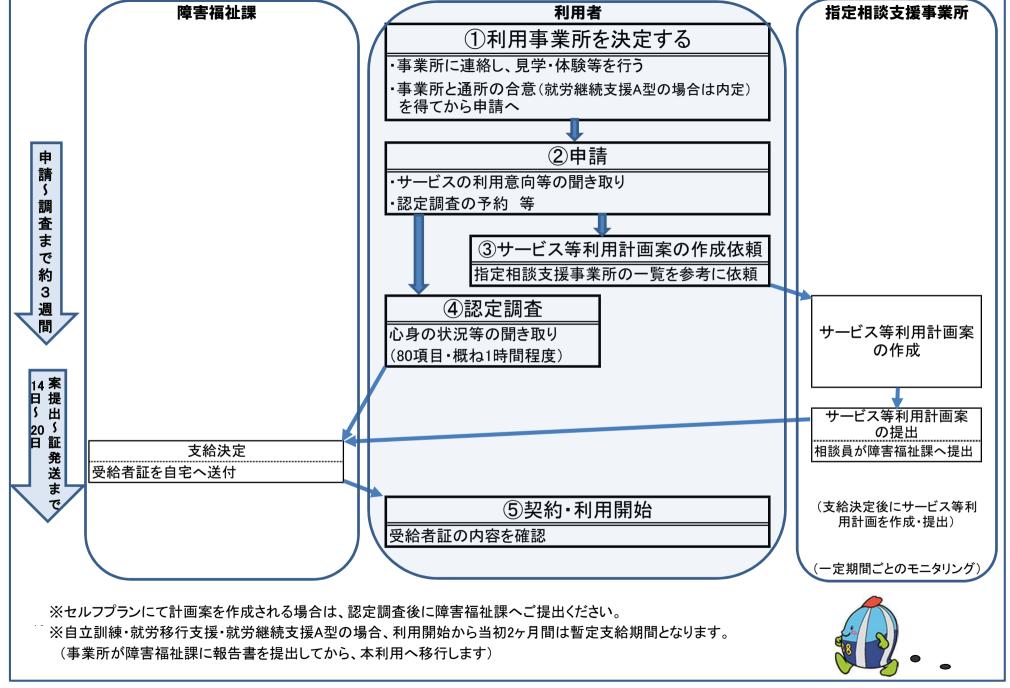
※介護保険対象者の場合は、介護保険サービスのご利用が優先となります。

※各サービス利用における要件等、詳細につきましては、障害福祉課までお問い合わせください。

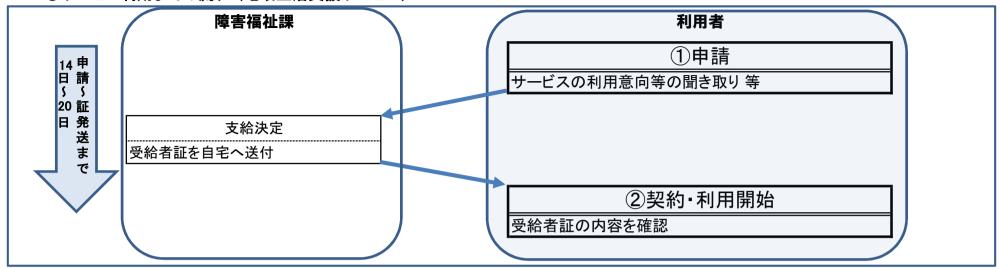
〇サービス利用までの流れ(障害支援区分が必要なサービス(介護給付等))



〇サービス利用までの流れ(訓練等給付・地域相談支援給付(障害支援区分が必要な場合を除く))



〇サービス利用までの流れ(地域生活支援サービス)



〇利用者負担について

サービスを利用する際、原則1割の利用料がかかりますが、所得区分別に月ごとの上限が設定されます。 利用料について、負担上限額を超える負担はありません(光熱水費、食費、交通費等は別途実費となります)。 また、生活保護または非課税世帯の場合、施設等入所にかかる実費分の補助や、家賃助成があります。

所得区分	世帯の収入状況	負担上限月額
生活保護	生活保護受給世帯の方	0円
低所得	市民税非課税世帯の方	0円
	市民税課税世帯で、所得割額が16万円未満の方(20歳以上の施設等入所者を除く) 市民税課税世帯で、所得割額が28万円未満かつ20歳未満の施設入所者	9,300円
一般2	市民税課税世帯で、「一般1」以外の方	37,200円

※世帯の範囲・・・ 障害のある方本人とその配偶者

(20歳未満の施設入所者の場合は、保護者の属する世帯全員)

〇問い合わせ先

- 一宮市役所 障害福祉課 (本庁舎2階25番窓口)
- 一宮市本町2丁目5番6号 ☎0586-28-9134
 - ※申請時は、障害者手帳等、マイナンバーがわかるもの、来庁者の本人確認書類。 お持ちください。申請手続きは、尾西庁舎、木曽川庁舎でも可能です。

一宮市ホームページもご覧ください

制度について:ページID 1010691 申請書等ダウンロード:ページID 1009970 (申請書は申請時に窓口にてご用意もできます)